



「友達の描き方」で読む 子どもの関係性シート



友達をどう描いているか見ると、今の関係性が見えてくる😊

子どもの絵には、「今その子が感じていること」が自然とあらわれます。
特に“友達の描き方”には、安心・あこがれ・距離感・気になる気持ちなどが見えてくることがあります。

※ひとつだけで決めつけず、普段の様子と合わせて見てみましょう🌱

友達の描き方	考えられる関係性・気持ち	保護者・保育士の関わり方
1 友達を自分より大きく描く	「すごい!」「あこがれている」という気持ち ✨	「その子のどこが好きなの?」と聞いてみる
2 友達が描かれていない	一人遊びを楽しんでいる時期 友達関係に疲れていることも	無理に聞き出さず、普段の様子をゆっくり観察
3 自分と友達が手をつないでいる	安心感・仲良しの気持ち ✨	「一緒に何して遊んだの?」と楽しい記憶を広げる
4 友達だけ黒・グレーなど暗い色	怖い・苦手・怒られたなど強い印象が残っている可能性	「何かあった?」ではなく「どんな子?」とやさしく聞く
5 友達をすごく小さく描く	距離を感じている / あまり関心が向いていない	最近の園や学校の様子をさりげなく確認
6 友達をたくさん描く	人との関わりを楽しんでいる 😊	「お友達いっぱいだね」と安心感を言葉にする
7 友達と自分が離れている	ケンカ・緊張・入りづらさを感じていることも	「最近楽しかったことある?」と気持ちから聞いてみる

友達関係が気になるときのチェックポイント👁️

- 絵の中でいつも同じ子が出てくる
- 自分だけ表情が違う
- 友達との距離が毎回遠い
- 描く色が急に暗くなった
- 「描きたくない」と言うことが増えた



♡ 絵だけで判断せず、表情・睡眠・登園しぶりなども一緒に見ていきましょう🌸

絵から友達の話を引き出す声かけ例🗣️

- 1 「この子はどんな遊びが好きなの?」
- 2 「ここで何してるところなの?」
- 3 「この時、どんな気持ちだった?」

💡 “正解を聞く”より、“物語を聞く”イメージがおすすめです😊



もっと詳しく知りたい方は **note** の完全版へ▶ **[URL]** ✨